

地球環境の番犬 R O B O T



生ごみ・ペットのフン処理ロボットNewサムについて

株式会社BMクリエイション

商品紹介

家庭で生ごみを捨てる時代から
生ごみを消滅させる時代へ！

ペットのフンを臭わず分解
できるのは「サム」だけ！

生ごみ処理機は「購入補助金」
がでます！

ゴミ減量・CO2削減に貢献！

購入後はコールセンターから
フォロー体制充実！

バイオ剤の取替え不要！
正しく使えばほとんど臭わない



かわいさ選べる！《カラー5種類》ご購入時に色を選択の上、ご購入ください。



※胸のネームプレートに、愛するペットの名前や写真が入れられます。

※予告なしに製品の仕様、色、その他について一部変更することがございます。

生ごみ処理機の比較

	バイオ式	乾燥式	ニューサム
処理方法の違い バイオ式VS乾燥式	微生物の働きで生ゴミを水と炭酸ガスに分解し、減量・減容させる。約1/10に減容させる。微生物に生ゴミを分解させる方式。	ヒーター等の熱源や風で生ゴミの水分を物理的に蒸発させて乾燥し減量・減容させる。約1/7に減容させる。	微生物に生ゴミを分解させるバイオ方式。自然界にある安全で無害な土壌菌を育成し、強力な分解力を持っている。残存物はほぼゼロ。
1日の標準処理量	700g～1.2kg	400g～700g	700g (週に1回は1kgまで処理可能)
ニオイ	脱臭処理はできるが基本的な臭いはバイオ式特有の腐葉土のような臭いがする。分解しきれていないゴミからは、腐敗に伴う臭いがする	処理中は触媒でしっかり脱臭。 生ゴミ投入の度に処理をしていては電気代がかさむので、処理を1日1回とした場合、生ゴミ投入後、5～12時間後に腐敗に伴う臭いは発生する。	正常な稼動であれば、ほとんど無臭

生ごみ処理機の比較

	バイオ式	乾燥式	ニューサム
標準処理時間	4.5時間～24時間	1時間45分～3時間	24時間
減容率	約88%～97%	約86%	ほぼ100%(99.8%)
処理後のゴミの取り出し	未処理のゴミを取り除く必要がある	7～10日に一回程度、乾燥したゴミを取り出す	ゴミはほとんど残らないので、取り出しは不要
処理物の除菌	できない	処理物は除菌されているので素手で触ることができる。	処理物は除菌されているので素手で触ることができる。
生ゴミ以外に処理できるもの	特になし	特になし	ペットのフン
基材のメンテナンス時期はどのくらい？	約1ヶ月～6ヶ月	不要	基本的には不要。
運転音はどれくらい？	33～38db	39db～43db	35db以下
基材の価格	433円～8,000円	不要	5,400円
電気代(一ヵ月)	200円～840円 製造メーカーによってまちまち	630円～900円 ※標準処理量:700g/日 電力料金目安単価22円/kWh(税込)で計算した場合	680円 ※通常使用:24時間節電 1.027kw/日 電気使用量1kw=22円 1日=22.6円

使用方法

①水分をよくきった生ゴミを投入します

1日最大700gまで投入できます。

※使い始めの頃は少なめの目安を推奨しています。

②フタを閉めるだけで自動的に分解処理がスタートします

③攪拌開始。バイオの力で水と炭酸ガスに分解。24時間で生ゴミの約99.8%がきれいに消えます。



使い始めの諸注意

1.本体の準備後1日目(約12時間)は、生ゴミをいれないで下さい。
バイオ材が活動をはじめの準備期間です。生ゴミの投入は2日目からです。

2.使い始めから、約1週間は生ゴミの投入量は少なめ。
バイオ材が生ゴミ分解に徐々に慣れる大事な時期です。この期間は生ゴミを入れすぎないようにご注意ください。少なめの目安は、300gです。

3.使い始めから約1週間経過後
約1週間経過後は、通常投入量(700g)が投入できます。



700gの目安

※使い始めから1週間はこの半分以下に。

表示ランプ

わかりやすい表示ランプで状態をナビゲートします。



表示	音声	原因	対処
全ランプ点灯	なし	電源プラグが抜けている	電源プラグを差し込む
向かって右の目点滅	タンクに水を補充して下さい	タンクの水が減っている	タンクに水を入れる
向かって右の目点滅	なし	タンクの水が凍っている	溶けるまで待つ
向かって右の目点滅	なし	室温センサー故障	サポートセンターへ連絡
向かって左の目点滅	バイオ剤がべとついています	投入量が多い	ランプが消えるまで投入しない
運転ランプ(鼻)点滅	なし	攪拌棒が引かかっている	取り除く
運転ランプ(鼻)点滅	なし	ヒーター温度センサー故障	サポートセンターへ連絡
運転ランプ(鼻)点滅	ビビビ(電子音)	フタが閉まっていない	フタを閉めロックする
音のみ	コンセントを抜いてバイオ剤を交換して下さい	バイオ剤の交換が必要	バイオ剤を交換する

助成金について

●生ゴミ処理機購入の補助金・助成金制度

ニューサムは、「家庭用電気生ゴミ処理機の助成金」の対象商品となっておりますので、購入の際は、各自治体の定める助成金を受け取ることができます。基本的には購入後に市役所などで所定の所手続きを行えば助成金を受け取ることができますが、自治体によっては購入前に手続きを行うことが必要な場合がありますのでご注意ください。また、助成金の支給額(支給率)は各自治体によって異なります。

●補助金・助成金申請のために必要な書類

各自治体によって様々ですが、基本的には下記のような書類が必要です。

1. 役所から受け取る「助成金申込書」
2. 住所の確認できる身分証明書
3. 振り込み先の銀行口座が確認できるもの
4. 生ゴミ処理機の型番などがわかるもの
5. 生ゴミ処理機を購入した際の領収書

以上の書類は何れの自治体でも必要となりますが、「助成金申込書」の請求や詳細の確認につきましては、各自治体にお問合せください。

●助成金を受けられる自治体

現在、全国で少なくとも1,500以上の自治体が何らかの助成措置を講じていると見られます。

最新情報や詳細につきましてはお客様の対象地域の各自治体にお問合せください。

Q&A よくある質問

Q: どのような形で本体が届きますか？

A: 荷物は2個口でお届けします(機械本体と初期バイオセット)。機械本体の中に取扱説明書などの付属品が入ってますので必ず取り出して下さい。コンセントを繋ぐのは一番最後です。

Q: 本体の組み立てが必要ですか？

A: いいえ。初期設置作業は給水タンク補充、バイオ材の投入、電源プラグ挿入のみです。

Q: 設置場所について注意する事がありますか？

A: 出来る限り直接、雨が当たらない場所に、ブロック・レンガ等を置き、その上に機械を乗せてください。その際に本体右側にある空気口をふさがない様にご注意ください。

Q: 初期用バイオ材は全て入れていいのですか？

A: はい。初期用バイオ材は10ℓ入りです。全量投入してください。
「初期用バイオ材」を投入後にしっかりとフタを閉じ、コンセントを繋いでください。

Q: すぐに生ごみを入れてもいいですか？

A: いいえ。設置して電源を入れてから1日(24時間)は何も入れないでください。これはバイオ材の微生物を覚醒させる大事な行程です。

ご注文方法

購入の流れについて



- 1.弊社ホームページのメールフォームより、必要事項をご記入の上、ご送信ください。
- 2.ニューサムは、「家庭用電気生ゴミ処理機の助成金」の対象商品となっております。
助成金の申請方法は自治体によって異なります(購入前申請、購入後申請、指定販売店での購入など)ので、弊社からご案内します。
- 3.お支払い方法は、銀行振込(前)又は代金引換(お届け時)になります。
- 4.銀行振込を選択されたお客様は入金確認後、宅配便にて商品をお届けします。

お支払い方法:

銀行振込

銀行名・支店名・口座番号は弊社ホームページ(会社概要内)のメールフォームに記載しています。

代金引換

配達時に商品の引き渡し時に料金を支払って下さい。

領収書の発行

納品終了後、領収書をご郵送させていただきます。